

2016年10月24日

報道関係者各位

イオンモール株式会社

**イオンモールは暮らしの未来をつくる施設づくりを目指します**  
**「イオンモール多摩平の森」ABINC特別賞受賞**  
**「イオンモール幕張新都心」CASBEE不動産取得**

イオンモール株式会社（以下、当社）は、「イオンモール多摩平の森」で、いきもの共生事業所としての顕著な取り組みが評価され、ABINCより特別賞の受賞が決定、また、イオンモール幕張新都心の4棟すべてでCASBEE不動産を取得しました。

当社では、環境負荷を最小限に抑える最新の技術を導入し、地域の生態系を守る仕組みをつくり省エネや廃棄物管理の徹底を図ることで、自然と調和した施設づくりを推進しています。これまでに5施設で「生き物共生事業所®」認証、12施設で「CASBEE」建築および不動産の認証を取得しています。

また、EV（電気自動車）充電器設置の取り組みについても、2008年にイオンレイクタウンに設置して以来、環境負荷を低減する電気自動車やプラグインハイブリッド車などの普及の一助となるように全国のモールにEV充電器の設置を進めています。

これまでに、全国でイオンモールが管理・運営する施設129箇所（全330基）のモールに設置を完了しており、今後も、各モールへの充電器増設を進めて参ります。また、今後当社が導入する社有車は電気自動車、プラグインハイブリッド車に統一します。（※一部事業を除く）

今後も当社では、地域の生態系を守る仕組みをつくり、省エネなど環境負荷を軽減することで自然と調和した施設づくりを推進します。

**<「イオンモール多摩平の森」ABINC特別賞受賞について>**

「イオンモール多摩平の森」（東京都日野市）は、2014年11月にオープンし、「緑あふれる美しい庭」をコンセプトに様々な取り組みを実施した結果、翌年2月に「いきもの共生事業所®」に認証されました。

本年度「イオンモール多摩平の森」のABINC特別賞受賞は、事業的な制約がある中で実施された各種の取り組み（ビオトープ「丘の原っぱ」、雨の庭など）が、大型商業施設における生物多様性保全の可能性に取り組んだパイオニア的な事例であることが評価され受賞するものです。



丘の原っぱ



受賞式

## <「イオンモール幕張新都心」CASBEE不動産取得について>

「イオンモール幕張新都心」（千葉県千葉市、2013年開業）は、構成する4つの施設棟すべてでCASBEE不動産Sランクを取得しました。同モールは、2013年12月のオープン以来、国際的な建築物環境性能評価システムである「LEED認証」を取得するなど、国内でトップレベルの環境性能を備えた大規模商業施設として地域の皆さまにさらなる安全・安心のご提供を目指しています。

### 【認証取得施設の概要】

- ・ モール名称：イオンモール幕張新都心 全4棟  
(グランドモール、アクティブモール、ファミリーモール、ペットモール)
- ・ 開 店 日：2013年12月20日
- ・ 住 所：千葉県千葉市美浜区豊砂1-1
- ・ 取 得 認 証：CASBEE不動産 Sランク

### 【認証内容について】（代表例：イオンモール幕張新都心アクティブモール）

評価を受けた施設	評価内容
CASBEE不動産 Sランク  	再生エネルギーの採用、主要な環境性能評価認証取得への取り組み、LED器具の採用及びコージェネレーションシステム導入等、先進的な取り組みを積極的に行い、従来建物と比較して大幅なエネルギー消費の抑制・CO2排出抑制を達成している。

※ 「いきもの共生事業所®認証」は、「一般社団法人企業と生物多様性イニシアチブ(JBIB)」が作成・登録した「いきもの共生事業所®推進ガイドラン」に基づき、生物多様性に配慮した緑地づくりなどの取り組みを第三者的に評価・認証する「いきもの共生事業推進協議会」(ABINC)が行うものです。

※ (CASBEE不動産評価認証制度)建築物の環境性能を評価し格付けするもので、省エネルギーや省資源、リサイクル性能など環境負荷低減の側面に加え、景観への配慮などを含めた建築物の環境性能を総合的に評価する日本で一番認知されているシステムです。

## <本件に関する問い合わせ先>

イオンモール株式会社 広報部 TEL：043-212-6733